

平成 30 年度 ニチレイチャレンジ特別泳力検定会報告（鎌倉会場）

期 日	平成 30 年 8 月 26 日（日）
会 場	鎌倉海浜公園水泳プール
参加人数	50 人
ゲ ス ト	ロンドンオリンピック代表 立石 諒 さん
受 検 者	1 級 8 人 2 級 2 人 3 級 3 人 4 級 26 人 5 級 5 人 6 級 1 人 7 級 5 人
合 格 者	1 級 4 人 2 級 2 人 3 級 3 人 4 級 19 人 5 級 5 人 6 級 0 人 7 級 3 人
派遣委員	生涯スポーツ委員会 故島 保子 委員 簾内 望 委員
報 告 者	鎌倉水泳協会 中野 嘉博

今年で 7 回目のニチレイチャレンジ特別泳力検定会となります。日本水泳連盟のご支援を頂き、ゲストにオリンピックの立石諒さんをお迎えして開催致しました。

開催に当たっては、日本水泳連盟から大判の泳力検定会ポスターを沢山送って頂き、市内施設に掲示するとともに、市内各地に設置されている掲示板には 70 個所に A4 版のポスターを掲示しました。また、日本水泳連盟のホームページでの開催案内、弊協会のホームページでの開催案内などの広報により、鎌倉市内だけでなく県下各地や遠くは和歌山からも参加して頂きました。

会場の鎌倉海浜公園水泳プールは昭和 30 年に神奈川県で開催された第 10 回国民体育大会夏季大会の水泳会場として建設され、開設以来 63 年を誇るプールです。全て屋外施設で 50m プール（9 コース）、25m プール（6 コース）、児童プール、幼児プールを有し、緑の山と鎌倉の青い海に囲まれたすばらしい景観の中にある希少プールで、遠路お越し頂いた参加者には、この広々としたオープンプールの環境を満喫しながら検定会に臨んで頂けたと思います。

ゲストの立石諒さんは神奈川県藤沢市出身のオリンピックで、地元出身のオリンピックとして知名度が高く、立石さんが来るから参加する・見に行くと言う人達が大勢いました。当日はお忙しいところ開会式での挨拶から、スターター、水泳教室、サイン会と沢山のお役目をお願いしました。

ワンポイント水泳教室では大人を除く全員が参加して、水泳の基本中の基本である蹴伸びの指導をして頂きました。蹴伸びは体幹を鍛える事、全ての泳法の基本であることを説明頂き、蹴伸びの注意事項を聞きながら指導をして頂きました。身体をしっかりと伸ばす事、腕はまっすぐ伸ばして耳を挟み左右の手はアヒルの口先のように重ねる、足は左右揃え足先まで伸ばすなど、細かい指導を受け、指導を受けた子供達は、指導前後で距離が随分と伸びて驚き、大変喜んでいました。

今年も特別泳力検定会は鎌倉市民スイミングフェスティバルのプログラムの中で開催致しましたが、今年はエキシビジョンにフラダンス迎え、検定種目以外の競泳種目の他、浮き輪レース、水中宝探し、玉入れなど楽しいアトラクションプログラムもあり、検定会参加の皆様も楽しんで頂けたと思って居ます。当日は猛暑の中での開催となりましたが、皆様のご協力で大きな事故も無く盛大に開催できました事を非常に喜んでおります。来年も参加者募集に力を入れ、一層盛大に開催出来よう努力してまいりたいと思っております。

最後に、本検定会の開催に当り、ご支援頂きました日本水泳連盟、神奈川県水泳連盟、株式会社ニチレイ様、ゲストの立石諒様に御礼申し上げますと共に、多大なご尽力を頂きました丸笹公一郎生涯スポーツ委員、ご来場下さいました故島保子委員、簾内望委員に厚く御礼申し上げます。